

健康・生活科学委員会家政学分科会（第25期・第7回）議事要旨

日時 令和3年12月18日（土）10:00～12:00

場所 ビデオ会議（Zoom）

出席者 杉山久仁子委員長 阿部栄子委員 池田彩子委員 小川宣子委員 工藤由貴子委員
重川純子委員 鈴木恵美子委員 多屋淑子委員 都築和代委員 宮野道雄委員

欠席者 守隨香副委員長

- 資料 1-1 第25期第6回家政学分科会議事要旨（公開用）
- 資料 1-2 第25期第6回家政学分科会議事要旨（委員用）
- 資料 2-1 生活科学系コンソーシアム第10回シンポジウム
- 資料 2-2 生活科学系コンソーシアム第33回会議議事次第
- 資料 2-3 第13回生活科学系博士課程論文発表会
- 資料 2-4 博士課程論文発表会の流れ
- 資料 3 「人と生活」（「生活する力を育てる」ための研究会編）について
- 資料 4 第25期日本学術会議 パンデミックと社会 活動俯瞰図（総会資料から）
- 資料 5 日本学術会議第183回総会資料「科学的助言機能見直し案」

議題

1. 前回議事録の承認（資料 1-1、1-2）
資料をもとに説明があり、承認した。
2. 生活科学系コンソーシアムについて
 - ①第10回シンポジウムについて（資料 2-1）
資料に基づき、進行スケジュールと各担当を確認した。
 - ②第33回会議について（資料 2-2）
資料に基づき、議事次第を確認した。
 - ③第15回総会開催日程について
5月第2週を目処に、構成学会へアンケートを実施して決定することとした。
 - ④第34回会議について
第13回博士課程論文発表会（3/21）終了後に開催することを決定した。
 - ⑤第13回生活科学系博士論文発表会（3/21）について（資料 2-3、2-4）
資料に基づき、博士論文発表会の開催日時、実施方法、発表者募集要項を決定した。
3. 子育て支援に関する提言の検討（WG 報告）
検討会を開催し、課題・問題点の抽出を行っている。さらに地域における現地調査も重ねてまとめ、シンポジウムの開催を考えている。
4. 家庭科における免許外教科担任等に関する提言の検討（WG 報告）
これまでの調査結果を分析し、情報交換をした。地域差も考慮に入れ、課題を整理したい。
5. 書籍「人と生活」（「生活する力を育てる」ための研究会編（建帛社））について（資料 3）
在庫数が少ないことから、新刊の発行に向け前向きに検討していくことを決定した。

6. その他

1) 第 25 期日本学術会議パンデミックと社会 活動俯瞰図（総会資料から）（資料 4）

学協会連携の参画希望調査結果について、総会資料「活動俯瞰図」を基に報告された。

2) 日本学術会議第 183 回総会資料「科学的助言機能見直し案」（資料 5）

資料を基に、提言・見解・報告について報告された。

以上